

企画展

資料の中の

鳥とりどり

Museum Bird

会期 / 令和8年4月18日(土) ~ 6月7日(日)

休館日 / 毎週月曜日、但し、5月4日(月・祝)は開館し5月7日(木)が休館となります。

一関市博物館

〒021-0101 岩手県一関市巖美町字沖野々215-1
TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>



打掛の刺繍より

企画展
資料の中の
鳥とりどり

MUSEUM BIRD



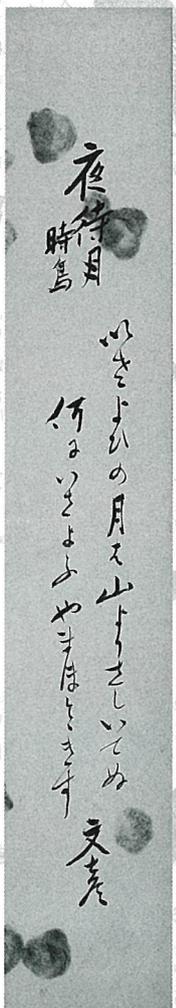
印籠



菓子型

私たちの暮らしの中で鳥は、大変身近な動物です。多くの鳥は「空を飛ぶ」存在であるため、神聖さや自由の象徴になりやすく、信仰対象や縁起のよい（あるいは悪い）生き物として、特別に扱われてきました。例えば、ニワトリは、人が生きていくための食糧となりますが、朝を告げる鳥として、吉兆を司るといふ考えもあります。当市で傳承されている鶏舞の装束にも、ニワトリが描かれています。また、和歌や俳句では季語として鳥が多く使われますし、絵画や音楽などの芸術においても、題材として表現されています。

本展では、当館が収蔵する資料を中心に鳥が描かれたものや、かたどられたものを、考古・歴史・民俗・美術のジャンルを超えて紹介します。とりどりの資料をとおして、多様な博物館資料の世界をお楽しみください。



大槻文彦和歌短冊
(重要文化財)



鷹図



矢箱



ワークショップ 「土の絵の具であそぼう」

内容/日本画に用いる土の絵の具を使って、鳥の下絵に色を付けます。

講師/菊池 咲氏 (画家)

日時/5月16日(土) 10:00~12:00

5月17日(日) 10:00~12:00

定員/各15名

電話申込必要/参加料100円



コノハスク形土製品



展示解説会

日時/4月18日(土) 13:30~

5月 3日(日・祝) 13:30~

5月 4日(月・祝) 13:30~

6月 6日(土) 13:30~

各40分程度

入館料が必要 申込不要



貝鳥貝塚出土の鳥骨



鶏舞装束 (一関市民俗資料館蔵)

一関市博物館

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

入館無料日 展覧会初日 4月18日(土)
国際博物館の日 5月16日(土)・17日(日)

入館料 一般 300円(240円) 高校生・大学生 200円(160円)
中学生以下 無料 ※ ()内は団体(20名以上)割引料金

〒021-0101 岩手県一関市巖美町字沖野々215-1
TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

次の方々の入館料は免除といたします
①障がい者・介護者の方 (障がい者手帳などを提示願います)
②65歳以上の一関市民の方 (年齢・住所が証明できるものを提示願います)

最新の情報は、当館ホームページまたは
電話にてご確認くださいませすよう
お願いいたします

